

2024年度事業計画（案） 株式会社大同商会

行動計画	<p>令和5年9月20日、当社は第59期決算を終えました。現段階で年間売上高9億7百万円に達し、過去最高売上高を達成いたしました。また、年間売上高が9億円を突破し、自分が先代から事業を引き継いだ平成11年の年間売上高が6億円。派手さはないものの、地道に約四半世紀かけて1.5倍となりました。これもお客様、仕入れ先様そして社員の皆様のおかげでございます。本当にありがとうございました。</p> <p>2022年2023年の2か年計画で年間売上高8億3千万を目指しましたが、2021年に対して114.2%1億円強の伸長をいたしました。その要因は楽観視されたものではなく、幾多の値上げによる売り上げUP、猛暑による車の故障、コロナ禍明けの人流、物流の回復等外的要因が多く、我々自体の努力で考えられるのが、唯一新しいカテゴリーへのアプローチをしたぐらいで、何もせずとも売り上げが伸びた感が強い。今年度は厳しい状況が予想され、特に下半期は昨年度の反動で、売り上げを落とす筈です。一年間を通して粗利率を維持し、上半期の貯金をもって、下半期に備えたい。売上高伸長率を102%に設定し、昨年度からの反動減を最小限に抑えると共に粗利率の21.5%確保を必達する事。</p> <p>今年の合言葉は「バリエーションと選択肢」画一された提案をするのではなく、バリエーションを提示できるようにする。つまり我々も勉強が足りなければ、バリエーションを持つことが出来ない。お客様にも社内にも同じ事。常に研鑽を忘れない事。当社は来年3月、創業60周年を迎えます。社内外に向け記念事業を行いたい。内容は検討を重ねていく。</p>
売上計画	92500万円（対前年約102.0%）必達
営業利益	2000万円（売上比率約2.1%）を目指す。 （粗利益率21.5%を達成する）
主な行事	・創業60周年記念事業